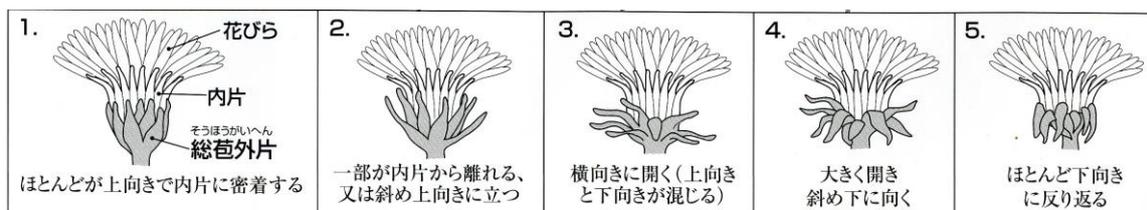


「タンポポ調査・西日本2015」報告会のご案内

タンポポ調査・西日本実行委員会では、タンポポ調査・西日本2010の成果を受けて、5年間の変化を調べるために、2014年と2015年の春に西日本19府県で多くの市民に呼びかけて、タンポポ調査を実施しました。その結果、前回に引き続いて約7万点以上の有効データが集まり、西日本の在来種タンポポの分布や外来種、及び、雑種タンポポの分布の状況が明らかになりました。このたび、今回の調査の報告書も完成し、ここにタンポポ研究者の保谷彰彦先生を講師にお呼びして、下記の要領で調査報告会を開催することになりました。タンポポ調査に関心のある方はぜひともお集まり下さい。



【日時】 2016年3月20日(日) 午後1時30分～4時30分

【会場】 大阪市立総合生涯学習センター 第1研修室(定員120名) <http://osakademanabu.com/umeda/>

大阪駅前第2ビル5階 大阪市北区梅田1-2-2 TEL 06-6345-5000

アクセス: JR「大阪駅」より5分、JR東西線「北新地駅」よりすぐ

地下鉄「西梅田駅」・「東梅田駅」より3分、「梅田駅」より5分

【主催】 「タンポポ調査・西日本」実行委員会(代表: 布谷 知夫 三重県総合博物館長)

【参加費】 500円(資料費・「調査報告書」を含む)

【プログラム】

13:10 受付開始

13:30 開会のあいさつ(布谷代表)

13:40 タンポポ調査・西日本2015の調査報告(調査実行委員会事務局)

終了後、質疑応答・追加報告

<休憩>

15:00 講演 「私が見た日本のタンポポ～高山・里山から都心の空地まで～」

*講師 保谷彰彦(ほや あきひこ、たんぽぽ研究者・科学ライター)

略歴 東京大学で雑種タンポポの研究、農業環境技術研究所や国立科学博物館で勤務、2015年5月に「わたしのタンポポ研究」(さ・ら・え書房)を出版。

16:00 質疑応答・意見交換・諸連絡

16:30 終了(17:00までに撤収)

17:00～19:00 懇親会を予定しています。詳細は第二報でお知らせします。

【連絡先・事務所】 「タンポポ調査・西日本」実行委員会: 事務局(木村) E-mail: tampopo@nature.or.jp

*事務局メンバー: 布谷知夫代表(三重県総合博物館長)・木村進(大阪自然環境保全協会)

・鈴木武(兵庫県立人と自然の博物館)・小川誠(徳島県立博物館)・狩山俊悟(倉敷市立自然史博物館)

*タンポポ調査専用ホームページ: <http://gonhana.sakura.ne.jp/tampopo2015/>

*事務所(公社)大阪自然環境保全協会 〒530-0041 大阪市北区天神橋 1-9-13 ハイム天神橋 202

電話: 06-6242-8720 FAX: 06-6881-8103

*調査後援: 環境省自然環境局 生物多様性センター・関西広域連合・日本環境教育学会

公益財団法人 日本自然保護協会・西日本自然史系博物館ネットワーク

*調査協力: NTT西日本(西日本電信電話株式会社)・三菱電機株式会社
